

第42回中国地域県サッカーリーグ決勝大会要項

- 1 名称 第42回中国地域県サッカーリーグ決勝大会
- 2 主催 (一社)中国サッカー協会、中国社会人サッカー連盟
- 3 主管 (一財)岡山県サッカー協会、岡山社会人サッカー連盟
- 4 期日 平成30年11月17日(土)、18日(日)
- 5 会場 神崎山陸上競技場(岡山市東区神崎町744)、政田サッカー場(岡山市東区升田614-11)
- 6 参加資格 ①平成30年度(公財)日本サッカー協会および、(一財)全国社会人サッカー連盟登録済みチーム並びに選手とする。
但し、選手は平成30年8月31日までに当該チームに登録されており、県リーグの最小限2分の1の試合数を当該チームに在籍していなければならない。
②中国サッカーリーグ加盟を前提とし、その義務を果たせるチームであること。
③各県サッカー協会が出場を認めたチームおよび、選手であること。(代表チームは原則として、各県リーグ1位および2位とする。辞退チームのある場合は、4位以内より選出する。)
④各県の出場チーム枠は、各県1チーム。開催県1チーム。さらに前年度中国リーグ未昇格県の中から成績上位の2チームを追加する。但し、各県の枠は2チームまでとし、合計8チームとする。
⑤選手エントリーは25名以内とし、監督が選手を兼ねる場合は、これに含まれていること(外国籍選手は3名までエントリーでき、同一試合に同時に出場できる。)
- 7 競技規則 ①2018/2019(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
②選手交代は、試合の前後半および、延長戦を問わず、試合開始前までに届け出た9名の交代要員のうちから5名を限度に交代することができる。
③退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場することができない。その後の処置については中国サッカー協会規律委員会が裁定する。
- 8 競技方法 ①4チームずつA・Bブロックに分かれてトーナメント方式にて各ブロックの代表を決定する。中国リーグ加入時の代表順位は、抽選により決定する。
②試合時間は90分とし、勝敗の決しないときは、20分を限度として延長戦を行い、なお勝敗の決しない場合はペナルティーキック方式により決定する。
③後半のキックオフ時刻は、前半のキックオフ時刻の60分後を原則とする。アディショナルタイムが5分を超えた場合は超えた時間分を追加する。
④延長戦に入る前に3分間のインターバルを取る。ペナルティーキック方式で勝者を決定する場合のインターバルは1分間程度とする。
⑤第1試合が延長戦となった場合は、その試合が終了した30分後から第2試合を開始する。
- 9 参加申込 ①参加チームの所属する県協会より(一財)岡山県第1種社会人委員長へE-mailにて申込む。
この場合、「参加申込書」の協会長印は省略できるものとする。
E-mail : koyama.yoshinori@jxtg.com
なお、E-mailにて申込みができない場合は、所属県協会長印を押印の上「参加申込書」を下記まで送付する。
〒710-0142 岡山県倉敷市林577-17
(一財)岡山県第1種社会人委員長 幸山 義則 宛
②申込期限 平成30年11月6日(火) 必着

- 10 参加料 参加出場チームは、参加料として1チーム当たり30,000円を下記へ参加申込期限までに、チーム名にて振り込むこと。
銀行名：中国銀行
支店名：倉敷支店
口座名：普通預金 1922856
口座名義：岡山社会人サッカー連盟会計長 山本 洋司
- 11 組合せ 中国社会人サッカー連盟理事会において決定する。
- 12 監督会議 日程の都合上行わないが、試合開始70分前に会場運営本部で、マッチコーディネーションミーティングを行う。
参加者：監督、運営責任者、審判団、マッチコミッショナー、
その他出席を認められた者
持参する物：メンバー表、電子選手証を出力した用紙、ユニフォーム（正・副）、ビブス、
なお、添付の「競技上の留意事項」を熟読の上、出席すること。
- 13 表彰 本大会において、第一代表及び第二代表のチームを表彰する。
- 14 経費 本大会参加に要する経費は、全て参加チームの負担とする。
- 15 服装 ①ユニフォームは、「(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程」に従うこと。また、「参加申込書」に登録したものを着用すること。
②背番号は、「参加申込書」に登録された番号を付けること。
③フィールドプレーヤーおよびゴールキーパーは、審判員が通常着る黒色と同一色または類似色の上着を用いることはできない。
④対戦チームのユニフォーム色が同一で、マッチコーディネーションミーティングにて話し合いが見つからない場合は、審判が決定する。
- 16 試合中の突発的理由で中止となった場合の取り扱い
①一時的に中断しておき、状況の改善を大会運営上許容できる範囲内で待機する。
②状況改善が期待できない場合、主審がマッチコミッショナー、大会運営責任者と協議して試合の中止を決定する。
③中止試合の取り扱いについては次のとおりとする。
ア. 前半を終えていれば試合成立とし、その時点のスコアを採用するが、同点の場合はくじによる抽選で勝敗を決定する。
イ. 前半を終える前であれば、ノーゲームとしてくじによる抽選で勝敗を決定する。
- 17 その他
①参加申し込み後における選手エントリーの変更は認めない。ユニフォームの色彩及び背番号の変更も認めない。
②本大会の第一、第二代表のチームは中国リーグへの加入の権利と義務を負う。この義務を怠ったチームは、中国サッカー協会が裁定した措置に従うこと。
③ベンチはグラウンドに向かって左側を、組合せの上側（番号の小さい方）のチームとする。
④出場チームは、当該年度の(公財)日本サッカー協会の発行した電子登録証の一覧（顔写真が登録されたもの）を印刷したものを持参すること。
⑤本大会中に発生した負傷などの医療費、その他の経費は参加者の負担とする。できれば、健康保険証を持参することが望ましい。
⑥本大会中の医療機関については、必要に応じて大会本部が紹介する。